

【主な内容】

- ・小沢昌記市長が誕生
- ・市議会議員の紹介
- ・【特集】「情熱」がつなぐ舞台
- ・子ども手当制度がスタート
- ・夢物語大賞の発表

春告げる鑄物屋台に笑顔咲く ～羽田町火防祭鑄物屋台～

市内春祭りのトップを飾る羽田町火防祭は3月28日、水沢区羽田町本町通りで行われました。鑄物太鼓や鑄物屋台など、鑄物のまちならではのイベントが繰り広げられ、大勢の観客が見物に訪れていました。少し肌寒い天気でしたが、鑄物屋台に乗った「お人形さん」たちは、元気にかわいらしい笑顔を見せていました。



広報
おしゅう
OSHU

4
2010 No.50
4月8日発行



職員らに迎えられ初登庁する小沢市長（写真左）、就任式で市政に対する熱い思いを述べる（写真下）

小沢昌記市長が誕生 新たな市政が動き出す

任期満了に伴う奥州市長選挙が3月14日に行われ、小沢昌記氏が新たな市長に決まりました。3月19日、自宅から歩いて初登庁し、市職員からの花束と拍手で出迎えられました。市長就任に当たり、小沢市長から市民の皆さんへごあいさつを申し上げます。



「幸せを実感できるまち ・奥州に」



おざわ まさき
市長 小沢昌記

Profile
東京経済大卒。㈲小沢幸取締役。平成11年旧水沢市議に初当選。18年初代奥州市議会議員に就任。51歳。水沢区東町出身。

このたび、2代目奥州市長に就任いたしました小沢昌記です。合併により誕生した奥州市が市民の皆さまに「幸せを実感できるまち」となるような市政運営に、誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本来、市町村合併は、財政状況、雇用・経済、少子高齢化社会などの諸課題に対応しながら、地方分権など新たな時代に対応する、明るい将来展望のある奥州市に「変えていく」ために行われたものであります。この目的の達成のため、市発展の原動力となる市民皆さまの力を結集し、「幸せを実感できるまち」を創りあげていかなければならない、と強く決意しているところであります。

このようなまちを実現していくための基本理念として、次の3つを申し上げます。

1つ目は「ふるさと奥州の素晴らしさをもっと見直そう」ということです。奥州市の歴史・自然・教育・文化・産業・環境など、数多くの素晴らしい土台を生かし、地方からの発想による、住民が希望を育てる「奥州市らしいまちづくり」を推進してまいります。

2つ目は「市民、団体、事業者などと共に進める協働のまちづくり」であります。市民が地域発展の主役となり、行政が市民活動をしっかりと支える体制をつくり上げ、各地域が個性豊かに活性化できるよう努力してまいります。

3つ目は「行財政の効率化と施

策の効果的な展開」であります。各種計画や施策などについて市民目線で必要な見直しを進めながら、健全財政の堅持と財源の確保を図り、選択と集中を基本に、公平で効果的な予算執行に努めてまいります。

以上の基本理念を踏まえ、マニフェストに掲げた「13の約束」に基づき、各施策を着実に実行してまいります。

奥州市の限らない発展のため、13万市民と共に全力で取り組む所存であります。市民の皆さまの特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

奥州市長

小沢昌記



菊池堅太郎氏 (63)
=江刺区稲瀬字神田=
農業・無所属①



三宅正克氏 (60)
=水沢区佐倉河字杉ノ堂=
農業・無所属②



菅原明氏 (58)
=衣川区向館=
農業・共産②



小野寺隆夫氏 (53)
=胆沢区小山字前四ツ屋=
農業・無所属①



今野裕文氏 (52)
=胆沢区若柳字愛宕=
農業・共産②



藤田慶則氏 (54)
=胆沢区南都田字下広岡=
農業・無所属②



千葉悟郎氏 (68)
=水沢区星ガ丘町=
無職・無所属②



小野寺重氏 (66)
=前沢区生母字竹ノ内=
農業・無所属②



【副議長】

中澤俊明氏 (62)
=水沢区真城字谷地田=
農業・無所属②



【議長】

渡辺忠氏 (61)
=胆沢区小山字下大谷地=
農業・無所属②



※掲載は議長、副議長、議席順
※氏名・年齢（当選時）・住所・届け出職業（立候補時）
党派・当選回数



千田美津子氏 (56)
=水沢区佐倉河字玉ノ木=
政党役員・共産②



内田和良氏 (59)
=水沢区字日高小路=
建築事務所長・無所属②



及川梅男氏 (68)
=前沢区白山字内館=
農業・無所属②



佐藤邦夫氏 (62)
=江刺区愛宕字西丸=
市議・無所属②



高橋政一氏 (58)
=胆沢区若柳字稻荷=
団体役員・無所属①



三ノ宮治氏 (57)
=水沢区真城字大檀=
幼稚園教諭・無所属①



飯坂一也氏 (49)
=前沢区古城字田中=
農業・公明①



菅原由和氏 (42)
=水沢区大鐘町三丁目=
会社員・無所属①



新田久治氏 (64)
=江刺区田原字分限城=
農業・無所属②



菊池嘉穂氏 (62)
=江刺区玉里字上上野=
家畜人工授精師・無所属②



佐藤修孝氏 (58)
=江刺区伊手字馬場崎=
農林業・無所属②



遠藤敏氏 (56)
=前沢区生母字新田=
家畜人工授精師・無所属②



菅原哲氏 (62)
=前沢区古城字比良=
農業・無所属②



千葉正文氏 (61)
=水沢区佐倉河字二月=
農業・無所属②



菊地孝男氏 (68)
=江刺区愛宕字金谷=
会社役員・無所属①



佐藤郁夫氏 (62)
=江刺区玉里字下樋茂井野=
農業・無所属①



及川善男氏 (64)
=水沢区姉体町字上島=
政党役員・共産②



高橋瑞男氏 (66)
=衣川区苗代沢=
農業・無所属②



佐藤克夫氏 (76)
=江刺区八日町一丁目=
市議・無所属②



小野幸宣氏 (74)
=水沢区真城字町屋敷=
会社役員・無所属②



中西秀俊氏 (49)
=江刺区梁川字館下=
商店店主・無所属②



阿部加代子氏 (48)
=水沢区真城字上野=
政党役員・公明②



加藤清氏 (62)
=胆沢区若柳字清水川=
農業・無所属①



関笙子氏 (62)
=前沢区字三日町新裏=
無職・無所属②



8



6



7



1



2



3



4



5

感動の青春物語を披露

第26回奥州胆沢劇場「十五の春」幻の小山飛行場

第26回奥州胆沢劇場「十五の春」幻の小山飛行場」は2月28日、胆沢文化創造センターで行われました。同実行委員会（石川岩夫会長）が主催し、2公演で計1600人の観客が住民手作りの舞台を堪能しました。今回の原作者は胆沢区南都田出身で奥州大使も務める小原良子さん（71）。「東京都練馬区在住」。公演では「支え合い、助け合う心」をテーマに、第2次世界大戦終戦間近の昭和20年、同区小山地区を舞台に、幻の秘密飛行場建設に動員された学徒たちと、疎開してきた少女らとの心の交流を感動的に描きました。学徒として動員された当時の県内の生徒らが、劣悪な環境に耐えながらも、若者らしく明るく立ち向かう姿や、白装束をまとったシラミーズといったユニークなキャラクターが登場する場面などが次々と展開されました。エンディングでは、完成した飛行場に飛行機が着陸。まばゆいライトの光と共に、舞台奥の暗闇の中から飛行機が登場すると、客席からは大きな拍手が送られていました。

主役の千葉良平（学徒）役を務めたのは加藤和樹さん（20）。「胆沢区若柳」。演劇初挑戦ながら、迫真の演技で見事大役を演じ切りました。



11



9



12



10

①空腹に耐えきれず、夜中こっそり抜け出す学徒②飛行場の話を孫に語り伝える、現在の良平③客席の笑いを誘ったシラミーズ④日の丸が象徴的な学徒⑤かわいらしい演技が光った和子に寄り添う主役の良平と昭子⑥観客の涙を誘った、昭子の熱唱⑦重労働を強いられる学徒⑧爆音とともに姿を現した飛行機⑨おにぎりの歌を披露する昭子と和子⑩化粧スタッフの技が光る開演前の準備作業⑪感動の再会を果たした良平と昭子⑫終演後、参加者の労をねぎらう観客の列

特集

情熱がつなぐ舞台

26回目の奥州胆沢劇場と共に、その歴史を振り返る

昭和60年3月31日、第1回「大堤の笛の音」で始まった胆沢町民劇場。町制30周年を期に「だれもが参加できる文化活動を住民総参加で」と始められました。脚本、スタッフ、キャスト、舞台装置、音楽などすべてが町民の手によるまさに手づくりの舞台を、胆沢の人たちは親しみを込めて「町劇」と呼んでいました。

これまでの参加者・協力者は延べ約6600人、観客は5万5000人を上回ります。このように多くの皆さんに支えられてきた「町劇」。岩手日日文化賞を2月に受賞したことを一つのきっかけに、「胆沢劇場」そして「文化活動」について考えてみましょう。



記念すべき第1回公演「大堤の笛の音」

栄えある岩手日日文化賞を受賞

第1回以後、2〜3月を開催日として毎年続けられてきた胆沢町民劇場。平成18年2月の5市町村合併後も、奥州胆沢劇場に名称を変え活動を継続しています。

今では、胆沢に春の訪れを告げる風物詩としてすっかり定着しているこの取り組み。第26回公演を目前に控えたことし2月26日、岩手日日新聞社主催の栄えある第27回岩手日日文化賞を受賞しました。この賞は、県南、宮城県北地域で顕著な功績を残した個人・団体を対象としたもので、ひたむきな情熱と努力で、豊かな郷土づくりの一翼を担っている取り組みをたたえるものです。

胆沢劇場は「誰もが参加できる文化活動」をテーマに4半世紀にわたって手作り舞台を公演し、地域住民から高い評価を受けている点が認められました。

2日後の2月28日には、第2回市教育委員会表彰で文化功労賞も受賞しています。

たくさんの手と手で支えられる劇場

胆沢劇場は、毎回、伝説や昔からの言い伝えなど、胆沢にまつわる内容を取り上げています。演劇を見たり演じたりすることで自分たちのまちへの理解を深め、ふるさとを思う気持ちを醸成する機会にもなっています。舞台に立つ人、つくる人、そして



26年経っても色あせない、開演を待つ客席の熱気(第26回公演当日)

応援する人、たくさんの手と手、情熱の集まりからできています。

また、直接の参加者以外にも多くの人がかかわっています。寒い中、地区を一軒一軒歩いて入場券を売る、老人クラブや婦人会の皆さん。ポスターの図案作成では小学校の児童・生徒や一般の皆さん、特殊効果では建設会社など、多くの皆さんの協力をいただいています。

町民劇場は、目に見えないところで、たくさんの手と手によって成り立っているのです。

住民みんなので支える感動の手作り舞台

胆沢劇場は、胆沢町政30周年記念事業の一環として、最初は行政主導ではじまりました。

文化活動とは、一般には「見るもの」という意識があるものです。スポーツとは違い、どちらかと言うと、一部の人のものという意識が強くなります。みんなで力を合わせて、1つのものを作り上げようと、「見る文化活動から参加する文化活動へ」を合言葉に船出をしました。

第1回に350人の町民が集結

しかし、何もかもが初めての取り組みです。さまざまな不安を抱えながらの船出でした。

第一には人が集まるのかという問題。しかし、必死になって声掛けをした結果、いろいろな人たちが参加してくれました。

役者ではなくても、大道具や美術など、それぞれの得意分野を生かせる「裏方」にもたくさんの方が集まりました。

「町民の人たちはこういうことを待ってたんだな」と、大きな不安がエネルギーに変わっていききました。350人の参加者が結集し、まさに怖いもの知らずで、手づくりの舞台への挑戦が始まりました。

前例のない体育館での公演

しかし、もう一つ大きな問題がありました。それは会場です。当時、県内には先輩格に当たる遠野、花巻、北上という市民劇場がありましたが、それぞれ立派な文化会館がありました。広い胆沢をいくから見渡してみても、

公演ができそうな施設は胆沢総合体育館しかありませんでした。県内どこにも前例のない、体育館での舞台づくり。体育館にはそもそも舞台がないことなど、どれをとっても悪条件です。しかし、やると決まった以上、前に進むしかありません。

「体育館でこそできることがある」という逆転の発想を持ち取り組むことにしました。ステージに張り出し舞台を作り、照明はバスケットゴールからつるしました。体育館はホールと違って客席が平面のため、それを生かした、「人柱を担ぐ」などのシーンも実現できました。

役者の練習や大道具の作業、美術や衣装作りも、寒い体育館で防寒着を着込みながら行いました。体育館なので、役者も裏

方スタッフも全部のパートが同じフロアでの作業です。

逆境が結束を産んだのでしよう。役者が練習の合間に大道具を手伝うなど、まさに参加者が一つになって取り組みが進んでいきました。

何から何まで手探りで取り組んだ第1回。なんとか公演にこぎつけた形でしたが、終わってみれば、大成功でその幕を閉じました。

当時の参加者は「体育館は手づくり舞台として取り組んだ原点のシンボル」として懐かしそうに当手を振り返ります。

体育館時代の手づくり舞台への情熱が、現在の胆沢劇場まで脈々と受け継がれているようです。



【いさわ女性の会・会長】松平 アイ子さん(63)＝胆沢区若柳字大町＝

いさわ女性の会では券売協力員や夜食の差し入れボランティアなどで、胆沢劇場をサポートしています。前身は胆沢連合婦人会。毎年の劇場の準備期間に参加者への夜食の差し入れを無償で行い、公演を側面から応援してきました。初期のころは、婦人会でコーラスを結成して出演したこともあります。

夜食は各地区単位の婦人会交代で準備をしますが、多いときには一晩に200食用意したこともあります。その時は7升のご飯を炊きました。

胆沢劇場は胆沢の伝説・昔からの言い伝えを題材に取り組んでいて、心が通うような劇ですね。「みんなで一つのことをやるんだ」という取り組みで、できるだけお金を掛けずに行ってきましたので、応援したくなります。良い「人づくりの場」で、社会教育のお手本ですね。みんなが協力しないとできないことです。劇場に参加しない人でも、家にあった昔の衣装や火鉢を提供するなど、区民みんなが、何かの役に立てればと思っています。

the History



- 【奥州胆沢劇場全26公演】
- 第1回 「大堤の笛の音」(昭和60年3月31日)
 - 第2回 「水ぬるむ里」(昭和61年3月22〜23日)
 - 第3回 「白い花のふるさと」(昭和62年3月21〜22日)
 - 第4回 「小夜姫物語」(昭和63年3月19〜20日)
 - 第5回 「柘一寛政の百姓一揆より」(平成元年3月11〜12日)
 - 第6回 「暮六つの鐘」(平成2年3月10〜11日)
 - 第7回 「雪に抱かれて」(3年3月23〜24日)
 - 第8回 「山脈を越えて」(4年2月29日〜3月1日)
 - 第9回 「湖(ダム)―石淵の春―」(平成5年3月6〜7日)
 - 第10回 「二枚の立て札」(6年2月26〜27日)
 - 第11回 「れんげ草の詩」(7年2月25〜26日)
 - 第12回 「春のゆくえ」(8年2月24〜25日)
 - 第13回 「土」(9年2月22〜23日)
 - 第14回 「ありがと〜青空からの贈り物〜」(10年2月28日〜3月1日)
 - 第15回 「火種〜未来への継承〜」(11年2月20〜21日)
 - 第16回 「お米はタイムマシーン」(12年2月19〜20日)
 - 第17回 「うるおう大地〜寿庵壇物語〜」(13年2月17〜18日)
 - 第18回 「幸の松騒動記」(14年2月16〜17日)
 - 第19回 「愛の山河」(15年3月1〜2日)
 - 第20回 「小夜姫伝説」(16年2月28〜29日)
 - 第21回 「小夜姫伝説(大東町公演)」(16年3月20日)
 - 第22回 「乱世の姉妹」(17年2月19〜20日)
 - 第23回 「つぶつこ太郎」(18年2月18〜19日)
 - 第24回 「てぬぐい地蔵」(19年2月24〜25日)
 - 第25回 「阿伝」(20年2月23〜24日)
 - 第26回 「きつね火」(21年2月22日)
 - 第27回 「十五の春〜幻の小山飛行場〜」(22年2月28日)

町劇がもたらした、数々の成果を探る

住民の夢だった文化会館の建設一。



現在の胆沢文化創造センター

夢でもあった文化会館の建設を強力に後押ししたのは、胆沢劇場の活動でした。

センターの目玉は800席の客席をもつ大ホール。間口17m、奥行14mの舞台は、この規模のホールとしてはトップクラスの広さを誇ります。鑑賞する側だけでなく、作り手・演じ手側にとっても使い勝手の良い、まさに胆沢劇場仕様ともいべきホールとして設計されました。ステージ上手側には、胆沢劇場専用の150平方mの作業室も設けられています。

同ホールのこけら落としは、第7回胆沢町民劇場。以後、数々の感動の舞台がこのステージで繰り広げられており、胆沢劇場は新しいステージに突入しました。



使い勝手の良い広いステージが自慢

■胆沢文化創造センター建設

昭和60年の第1回公演以降、毎年体育館で開催してきた町民劇場。年々盛り上がりを見せてくるにつれ、大きなセットや趣向を凝らした装置を作りたいが、舞台が狭いので思うようにならない。「音響設備が整っていないので、声が後ろまで届かない」といった問題が起きてきました。

また、胆沢各地で盛んな伝承芸能活動の発表の場が欲しいという声もあり、

文化会館の必要性が高まってきていました。

文化施設の建設を望む声は、胆沢劇場の活動に参加する人が増えれば増えるほど大きくなり、活動が活発になればなるほど、切実に聞かれるようになってきていました。

町民の間にも「劇場をちゃんとした会館で見てみたい」という気運が高まり、平成3年春、ついに待望の胆沢文化創造センターが完成。町民の長年の

全国にはばたく「ジュニアミュージカル」



第24回国民文化祭での堂々とした演技

「すごく楽しかった！来年もまたやりたい!!」と充実した笑顔を見せ、以後の活動へとつながっています。

ミュージカル参加者にはどちらかというと引込み思案な子や、スポーツは得意ではないが、何か体を動かしたいという子も多いようです。「心のよりどころ」的な場にもなっているようで、ミュージカルをとおして自信がつき、いろいろな活動に対して積極的になったり、言いたいことを言えるようになったりするなどの効果もあるようです。参加者は、ダンスなどの「表現力」を磨かれると同時に内面的にも成長をします。

胆沢劇場からミュージカルに飛び込み、また大人になってから胆沢劇場に参加するという例も多く、良い循環作用がみられます。

胆沢劇場は、いさわジュニアミュージカルスクールの大土台。ジュニアミュージカルは、劇場があったからこそ誕生した、子ども向けの新しい文化活動への挑戦の場として注目されています。

■昨年の第24回国民文化祭でもミュージカルの祭典に出演。全国デビューも果たし、来年活動10周年を迎えるいさわジュニアミュージカルスクール

胆沢劇場は、昔から子役の参加希望者が多くいました。しかし、劇場の対象者はあくまで大人がメインで、子どもたちではありません。ただ例年何十人と子役への応募があるため、こういった意欲に応える場、子どもにスポットが当たる場の創設が期待されていました。これまでの中央からの受信

だけでなく、地方から文化活動を発信してもいいのではないかの思いもありました。

目に止まったのは滝沢村を本拠地として活動している劇団ゆうの取り組み。各地に出向いて指導するという一方で、最初は胆沢町民大学の講座で挑戦することにしました。

公募してみると、2、3日で定員がいっぱいになるくらい応募が殺到し、子どもたちの期待の高さが裏付けられました。講座を終えた子どもたちは

豊かな農村で「日本一の田舎」

■農村アメンティコンクールで最優秀賞

平成3年、第6回農村アメンティコンクールで、胆沢町が全国最優秀賞に選ばれました。翌4年の第8回公演は、決して外向きにやっている訳ではない胆沢町民劇場が、外から注目を集めた公演となりました。

この賞は当時の国土庁が主催する「農村地域における快適環境保全・形成活動表彰

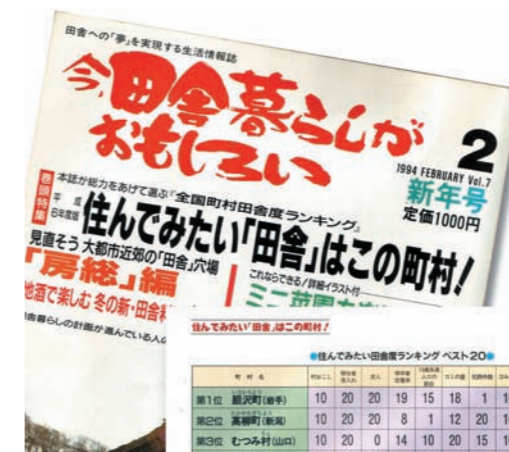
で、全国2000余りの農村の中から、豊かで住みやすいまちを選ぶものです。

生活基盤や産業、ソフト面など幅広い角度から厳しい審査が行われます。つまり胆沢町は、農村の快適度で日本一に輝き、まさに「日本一の田舎」といべきお墨付きをもらったと言っても過言ではありません。

この受賞は、全国でも珍しい散居集落と

いう点はもちろんのこと、町民の手作りによる胆沢劇場の取り組みが大きく評価されました。

農村づくりを進めながら、町民が一体となって文化活動に取り組んでいることが、真の豊かな農村の姿として高い評価を受けたのです。



学習研究所発行の「今、田舎暮らしがおもしろい」という雑誌でも、住みたい農村の第1位に胆沢町が選ばれました(平成5年12月発行)。都会の人があこがれる、自然あふれる町として全国に知られる存在となりました。この中でも町民劇場は、地域に根ざした文化活動として大きく貢献しています。

順位	町名	人口	就業率	所得	環境	文化	生活	総合				
第1位	胆沢町(新潟)	10	20	20	19	15	18	1	10	10	0	123
第2位	高柳町(新潟)	10	20	20	8	1	12	20	10	10	0	111
第3位	むつみ村(山口)	10	20	0	14	10	20	15	10	10	0	109

胆沢劇場参加者の声を拾うと、次のような言葉が聞かれます。

「自分の可能性を試すところ」「仲間づくり」「友達ができる出会いの場」がある。「互いに支え合う場所」「仕事にはない感激がある」「交流をおとした人づくりの場」「ほんとうの自分を取り戻す時間」「出来上がりのよさも、その過程が楽しい」。

よく胆沢劇場は「人づくりの場」とい

われます。公募で集まった年代の異なる人たちが、心を一つにして作品を作り上げていき、その過程でそれぞれが刺激し合うことで、人間として成長していくということなのでしょう。

過去に、町外から胆沢劇場に出演を希望する子役がいました。その子は登校拒否の子でしたが、新聞記事を見て「やってみよう」と思い、母親から連絡がありました。参加者は胆沢町民に限定をしていますが、「そういうことなら」と喜んで受け入れました。

胆沢劇場での日々の練習や出演、客席からの拍手で、自分が評価されることを学び、自信がついたのでしょう。劇場が終わって次の学期から登校できるようになり、登校拒否を克服できたという心温まるストーリーもあります。

市民劇場はプロではありません。技術を超えて、素人が精一杯取り組んだ結果そのものです。胆沢劇場は、世代の違う人と人が一緒にあってものをつくりあげるといふ、学校教育では体験できないことを学べる場でもあるようです。

何度も繰り返される胸上げで、参加者同士をたえ合っ、公演当日の打ち上げ



「つくり上げる大切さと喜びを学んだ」

伊藤 豊さん (27) =胆沢区小山字北長檀=

一番初めに見たのは第7回公演。子ども心に「綺麗な舞台だなあ」と感じたことを覚えています。第9回で、同級生や先輩が大活躍をしたのを見て「出てみたい」と思い、第10回の時に初めて参加しました。第11回と高校3年生の時の第17回に参加。仙台の専門学校進学を経て、21回目から継続して出演し、今回で9回目の出演になります。

ことしの公演では、学徒の守役で出演し、キャストをまとめるキャストリーダーを務めました。

毎回の公演すべてが思い出深いですが、強いていえば、初めて主役を担当した22回と、「役」がすごく楽しかった25回が特に印象に残っています。初めて主役を演じた時は、新しく覚えることが多くて、すごく大変でした。なんとか本番にこぎつけましたが、公演を終えた後

の見送りで「良かったよ」って言われたことがすごくうれしかったです。

胆沢劇場で学んだことは、一つのことを、大勢でつくり上げる大切さと喜びです。普通に暮らしては、なかなか経験できることではないですから。これまでの参加を通じて、「人とかかわり」や「つながり」といったものの大切さも感じることができました。年下や年上など、世代を越えた人と楽しく語り合えるという、「人」との出会いが、得たもので一番大きいです。

中高生や若い年代の人が参加して「楽しかったから続けたい」と思っていることを、より多くの人に感じてほしいです。練習などでつらく苦しい思いをすることもありませんが、本番が終わった後の感動を、ぜひ味わってほしいですね。

the Voice

「やり遂げることの大切さを学んだ」

渡邊 郁美さん (20) =胆沢区小山字下中谷地=

胆沢劇場への参加は今回で10回目です。初めは小学2年生の時の14回公演です。以後、6年生まで子役などで続けて参加しました。部活動の関係で、中学校3年間は休みましたが、高校1年生から現在までキャストを中心に参加しています。

自分は人前で演技することが好きで仕方ないんです。ステージの上で、お客さんが笑ったり泣いたりする反応を感じ取れるのが特にうれしいですね。自分の演技でそういう感動を与えられるということは幸せなことだと思います。

毎回見送りの時は感動していますが、ことしは特に涙が止まりませんでした。はじめて、キャストリーダーとダンスリーダーという大役を任せられ、すごく大変でしたので。苦勞の分、達成感があったのでしょ

これまでの参加を通じて、胆沢劇場からは、苦勞しながらもやり遂げる大切さ、「達成感」を学びましたね。

胆沢劇場は一つのことを、いろいろな年代の人が集まって作り上げる、まさに「協力」です。みんなが同じ気持ちになって取り組むことは、すごく良いことだと思います。

また、胆沢劇場に参加し、いろいろな年代の人と接しているうちに、大人との付き合い方、子どもとの付き合い方など、年代に合わせた「人」との接し方を学びました。同じ年代の友達からは、違う年代の人と付き合うことを珍しがられます。

「胆沢劇場の良さ」や「一人一人がひとつのことに頑張っている。そういう人たちがいるということ」をより多くの人に知ってもらいたいと思います。



26年間継続出演一。 どんな役もこなす名物役者

石川 慎一さん (50)
=胆沢区南都田字銭倉=



第1回から今回の26回までずっと役者で参加しています。第8、10、

22回公演のときは演出も経験しました。「見に来たお客さんに良いものを見せて、感動してもらいたい」。この気持ちは初舞台のころから同じです。役者の魅力は普段の自分と違う自分になれること。地元の人々の反応が面白いから、毎回楽しんでやっています。

いろいろな人との出会いが自分の財産です。劇場が縁で、参加者同士が結婚した時は、仲人を務めたこともありました。

役者が「悔しい」と思うまで、厳しく厳しく注文をつけ、その後少しずつ褒めていくことで、自信につなげさせる。最後までやりきったあとは、胸上げなどで涙を流しながら労をねぎらう。胆沢劇場の裏には、そういったもう一つの胆沢劇場といわれるストーリーがあります。

わたしは毎年、今回が最後だと思って参加しています。26回出演していますが、常に成長の気持ちで、常に教えられています。のちのち町民劇場博物館的なものができたら、館長になって生き証人として胆沢劇場を語り継いでいきたいですね

胆沢劇場は、誰でも参加でき、いろいろな年代が一つになって取り組む文化活動です。50歳より上の年配の方にも、どんどん参加してもらいたいと思います。

【奥州前沢劇場】

胆沢劇場を手本にスタート。
それぞれの開催時期をずらし、交流を

■佐々木 努さん (45)
=第10回奥州前沢劇場 脚本・舞台監督=

前沢劇場の第1回の立ち上げ時に、事務局と脚色の立場で奔走しました。第2回以降も脚本や舞台監督などで携わり、今回の第10回は脚本と舞台監督を担当しました。

立ち上げのきっかけは、「前沢でも胆沢のような取り組みができないか」という声でした。「町をあげて何かをつくる」ということで、「町の活性化の起爆剤になれば」との思いでした。ゼロからのスタートでしたので、胆沢劇場をお手本にさせていただきました。脚本は決まっていたのですが、大道具、小道具、照明などのような段取りを進めていくかなど、胆沢の担当の方に教えていただきました。

わたしはとにかく、前沢という町から若い役者や演出家、脚本家などがどんどん出てきてほしいとの思いを持っています。前沢劇場はキャスト・スタッフの年齢が上がってきて、固定化しつつあるのが気掛りですが、区内外からたくさんの参加者が集まって演劇をつくり上げています。県外から見に来てくれるお客さんもおり、「良かったよ」と褒めてくれることが何よりの励みです。

今は市内3つの劇場が同じ時期に開催しています。時期をずらすことで、それぞれの劇場間の交流が出てきて、面白いと思います。



■高野 誠司さん (54)
=奥州市民☆文士劇実行委員長=

江刺は市民参加型文化活動の土壌がなく、その分野では遅れていました。合併前の記念事業として市から委託を受け「エサシウタノチカラ」に取り組んだのが始まりです。江刺に古くから伝わる民話を題材に、郷土芸能や合唱、生演奏を取り入れた総勢450人、まさに江刺市民総出の舞台を披露しました。

大成功に終わり、区民からまたやってほしいという要望があったため、当会が江刺体育文化会館の指定管理者となってから、奥州市民☆文士劇として再開。ことして3回目の公演となりました。



【奥州市民☆文士劇】

5区それぞれが輝くことを願い、
日本唯一の市民☆文士劇で元気発信

この「☆」には、5つの頂点を旧5市町村に見立てて、5区それぞれが輝くことが大事だという意味を込めています。

ただまねるだけでなく、後発として、どこにも無い独創的な取り組みを目指しています。

日本で唯一残っている盛岡文士劇の力を借りながら、あくまで市民が主体というまさしく日本唯一の「市民☆文士劇」です。「市民の人が喜んでくれるといいな」「元気を発信しよう」と頑張っています。胆沢さん、前沢さん、それぞれ独自のスタンス・感覚で共存していくべきです。競うのではなく、刺激し合う関係であれば最高ですね。

市民参加型
文化活動を
考える

一家で「劇場」に 取り組んだ 家族の声

千田 知也さん (34)
理子さん (34)
命華ちゃん (10)
湖子ちゃん (8)
奈乃ちゃん (4)

=胆沢区南都田字漆町=
【理子さん考案の26回ポスター
と一緒に】



the Voice

26年続いている胆沢劇場。親と子など、家族での参加者も多い一。

◎知也さん

第19回の時から26回まで、大道具スタッフとして参加しています。21、23、25回では助監督として、制作部にも携わりました。つくるのが好きなので、遊びに行っているようなものです。ほかの人としゃべるために行ったりとか。今回はセットが多くて大変でしたが、いつも楽しく参加しています。

◎理子さん

【26回公演ポスター原案考案】
水沢区真城出身で、中学生の時、第6回公演を初めて鑑賞しました。結婚後、再び胆沢劇場を鑑賞し、本格的になっていてすごいと感じました。普通の素人がやっているとは思えませんでしたよ。今回、ポスター作品に初めて応募し、採用作品に選ばれました。衣装・化粧スタッフとして、初めて劇場にも参加してみました。夫がとても楽

しそうに参加しているのを見て、うらやましく思っていました。やっぱり楽しかったですね。初めて現場に入り、本当に全部手づくりであることを目の当たりにし、改めてすごいと思いました。参加すると、より感動しますね。そのうち「町劇」にドップリと浸かってみたいです。

みんなお父さんっ子なのですが、劇場期間中は全然会えなくなって寂しかったです。公演が終わった次の日は、親子で劇場のことを半日ぐらい話していましたよ。子どもたちは、お父さんの背中を見て、出てみたいと思うようになったと思います。

今後もどんどんやってもらえるといいですね。冬期間の送り迎えは大変な面もありますが、協力していきたいです。おじいさんが入院していて本番を見ることができなかったのが、残念

です。

◎長女・命華ちゃん

公演を見ているうちに自分も出てみたいと思うようになって、おとしコーラス役で初めて参加しました。去年とことしは役で出演。練習が夜遅くまでかかって寝不足になったけど、お客さんが笑ったり泣いたりしてくれて、とても楽しかったです。

◎次女・湖子ちゃん

【「和子」の大役を演じ切った】
2年生になり、ことし初めて子役で参加しました。セリフがいっぱいあって、練習が大変だったけど、「上手だったよ」「可愛かったよ」「何歳なの?」とお客さんに声を掛けてもらいました。表情とかがうまくできたと思います。

◎3女・奈乃ちゃん

「早く出たい」と、小学生になるのを心待ちにしています。

「住民みんなで奏でるハーモニー」

胆沢劇場の公演から感じたものは、圧倒的ともいうべき「パワー」でした。

今回の取材をおして、それはきつと、参加している個人それぞれが、自分の出せる力を一杯発揮しているからなのだと納得しました。プロではない市民劇場の魅力は、その「芸術性」よりも、それにかかる「情熱」なのでしょう。そしてこれがまさしく4半世紀にわたり、継続してきた源なのだと感じました。

胆沢劇場を一言で表すなら「住民みんなで奏でる情熱のハーモニー」。

熱演するキャストはもちろん、大道具、小道具、音響、照明、衣装・化粧など、それぞれのスタッフは素人ながら、その持ち場に注ぐのはプロ以上の職人魂。

そしてそれを影で支える「ボランティア」。

26年間毎年楽しみに待っている「観客」。

そのどれか一つが欠けても、公演はここまで続いてこなかったのではないのでしょうか。

一つの公演をやり遂げることは中途半端な気持ちでは成し得ない困難さを伴います。

演じているキャスト・支えるスタッフの思いというものは、表面からは分かりにくそうなのですが、思いのほか、観客にはしっかり伝わるものです。

胆沢劇場の場合、毎年の公演当日、寒い気温の中、開演の何時間も前から列をなす観客の姿が見られます。演じる側の思いがしっかり伝わっているようです。

現在市内に3つの「市民劇場」が刺激し合い、それぞれの持ち味が違う花を咲かせています。中でも胆沢劇場は、文化活動の花開く、奥州市の文化活動の原点であり、リードしていく存在といえます。

植物にさまざまな種類の花があるように、市の市民劇場として、奥州胆沢劇場、奥州前沢劇場、奥州市民☆文士劇がそれぞれの花を思い思いに咲かせています。こんなにも多くの競演が見られる「まち」は岩手県広しといえども、奥州市だけです。

長い冬の季節の終わりを告げる、胆沢劇場。

雪解けを待つ草木が芽吹くように、また、次回公演への一歩が始まります。





4月から

子ども手当制度がスタートしました

ことしの4月1日から、子ども手当制度が始まりました。この制度は、次代の社会を担う子どもたちの健やかな成長を支援する目的で、政府が新たに創設したものです。ここでは、制度の概要や申請の方法についてお知らせします。

■本庁子ども・家庭課
各総合支所子ども手当担当課



●子ども手当って どんな制度

子ども手当制度は、中学校3年生までの子どもを育てている保護者に、子ども手当と呼ばれるお金を支給する制度です。4月1日に施行され、4月から全国の市町村で始まりました。

これまで、子育て支援の制度として児童手当がありました。児童手当は3月分までの支給となり、4月分からは子ども手当が支給されます。子ども手当が児童手当と異なる点は、▽保護者の所得制限がないこと▽中学生まで支給されること▽子どもの年齢や何人目にかかわらず一律の額が支給されることです。

●どうしたらいいの

それでは具体的にどれぐらいの金額が支給されるのでしょうか。支給される金額は、対象となる子ども1人につき、月額1万3000円です。例えば、中学生以下の子どもが3人いれば、1月当たり3万9000円となります。

支給される時期は、原則として、6月、10月、2月の3回です。それぞれ前月分までの手当がまとめて支給されます。

●受け取るためには どうしたらいいの

子ども手当を受け取るためには、税法上または保険証で子どもを扶養している父か母が、住所のある市町村に申請し、認定を受ける必要があります。

手当での支給は、申請した翌月分から対象となります。ただし本年度は申請が遅れても、22年9月30日までに受け付けたものに限り、特例として4月（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

●申請が必要な人は 忘れずに手続きを

対象となる子どもの保護者のうち、中学校2・3年生の子どもがいる保護者や、現在児童手当を受給していない保護者は、市の窓口で申請が必要です。

下にある日程表のとおり受け付けを行いますので、できるだけこの期間中に申請を済ませてください。どうしても都合がつかない場合は、お早めに各総合支所子ども手当担当窓口で申請してください。

①中学校1年生以下の子どもがいる保護者（平成9年4月2日以降に生まれた子ども）↓児童手当を受給している保護

者は、手続きの必要はありません。児童手当を受給していない保護者は、認定請求の手続きをしてください。

②中学校2年生または3年生の子どもがいる保護者（平成7年4月2日～9年4月1日生まれの子ども）↓児童手当を受給していない保護者は、認定請求の手続きをしてください。児童手当を受給している保護者は、額改定認定請求の

手続きをしてください。

③所得制限により児童手当を受給していない保護者↓認定請求の手続きをしてください。子ども手当は所得制限がありません。

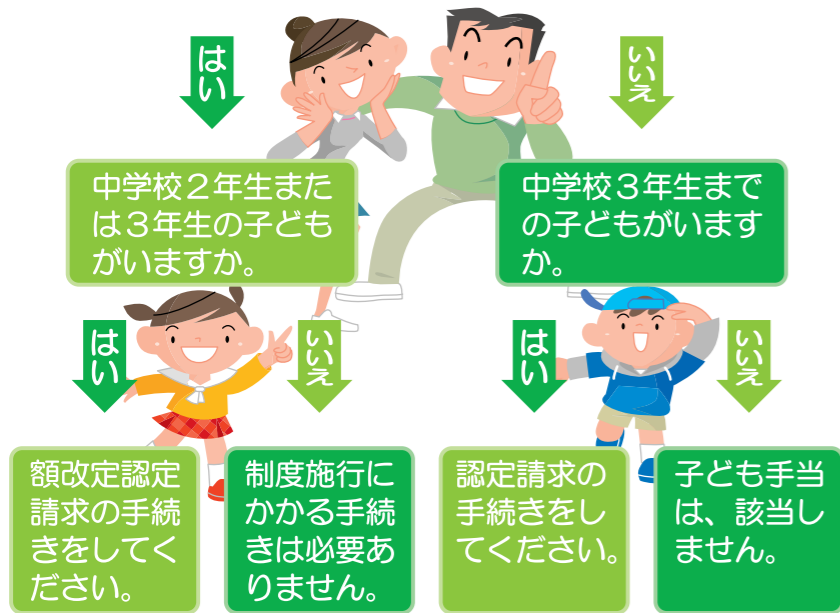
④中学校3年生までの子どもがいる保護者のうち、22年4月1日以降に奥州市に転入してきた人↓前住所地で児童手当を受給しているも、奥州市で

認定請求の手続きが必要です。

⑤公務員↓児童手当と同様に居住地の自治体ではなく、所属する勤務先から支給されます。申請は勤務先でしてください。

■申請に必要な物
〔認定請求の場合〕印鑑、親（申請者）の通帳、親の保険証のコピー
〔額改定請求の場合〕印鑑、親の保険証のコピー

現在、児童手当を受けていますか。

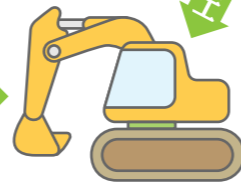
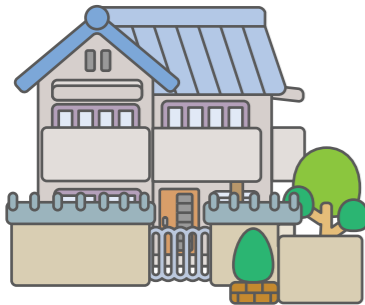
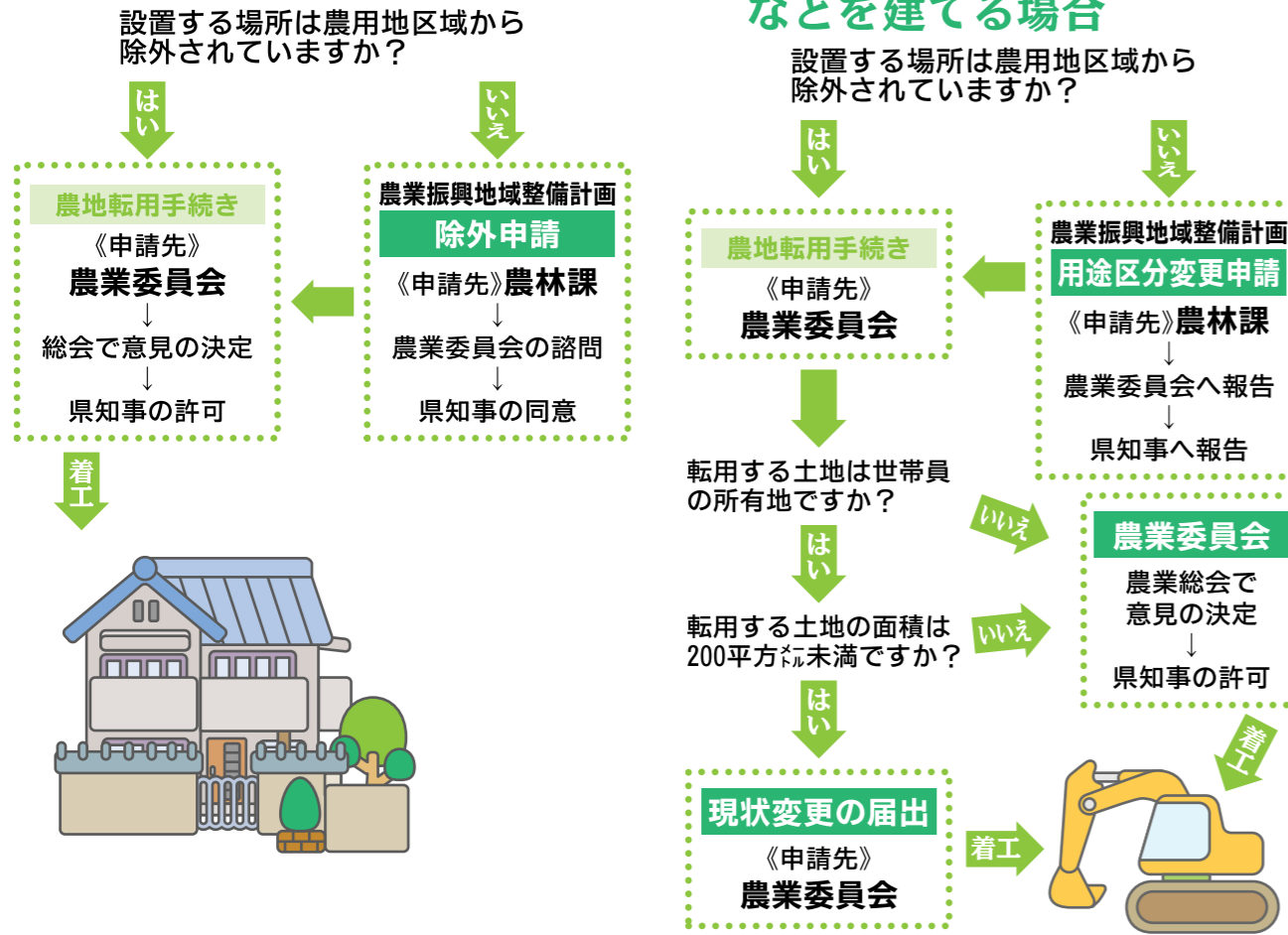


■申請受け付け日程表

区名	期日	時間	場所
水沢	5月7日(金)、10日(月)、11日(火)		市役所3階講堂
江刺	5月10日(月)、11日(火)		江刺総合支所212会議室
前沢	5月12日(水)～14日(金)	午前8時半～午後5時	前沢総合支所市民環境課
胆沢	5月12日(水)～14日(金)		胆沢総合支所市民環境課
衣川	5月7日(金)、10日(月)、11日(火)		衣川総合支所健康福祉課

農振除外から農地転用手続きの流れ

1. 住宅・倉庫などを建てる場合 2. 農業生産用施設、たい肥舎などを建てる場合



農振計画を見直します

市は、平成22年度に奥州農業振興地域整備計画の見直しを行います。4月から5月にかけて「農用地区域への編入」と「農用地区域からの除外」の申し出を受け付けます。申し出は原則としてこの期間にしか受け付けませんので、忘れずに手続きをしてください。

■奥州農業振興地域整備計画について

農業振興地域整備計画（農振計画）は、農業の振興を行う地域を明らかにして、農地の有効活用と農業の近代化を計画的に推進する農業振興の総合的計画です。生産性の高い農業基盤や農村の環境整備などを進めるためにも重要なものです。対象となる土地は、国有林や都市計画用途地域などを除くほぼ全域となっています。現在の農振計画は、旧市町村ごとに立てられていた計画を、平成19年度に一本化して策定しました。おおむね5年で見直しすることになっていますが、農振計画の上位計画で、市の総合的な土地利用を示す国土利用計画が完成したため、時期を早めて見直しを行います。

■農用地区域について

農業振興地域の区域内で、特に農地として利用するための区域を農用地区域といいます。農用地区域は、優良な農地として保全する必要があるため、ほ場整備事業の導入や中山間地域等直接支払制度、農地の売買の際の税制上の優遇措置などが適用されます。しかしその一方で、農業以外

の目的での利用は制限されています。農地を農地以外に利用するときは、農業委員会へ農地転用許可申請を行い、決定を受けてから行います。ただし、農用地区域にある農地の場合は、その申請の前に農用地区域から除外する手続きが必要です。

■農振除外の条件は

農用地区域は、原則として農業以外の目的で利用することはできません。農用地区域内で農業用施設や農家住宅の建築、宅地やその進入路となる私道の拡張などを行いたい場合は、次の5つの条件すべてを満たしている

■農地転用の計画がある人はご相談を

農振除外の手続きは、農振計画見直しの時期に受け付けています。計画の見直しは5年ごとに行っており、今回の見直し後は原則として27年まで農振除外ができなくなります。今後、農地の転用を計画している人は、各総合支所農林担当課へご相談ください。

■相談受け付けは

4月14日から5月31日まで 農用地区域内で一般住宅の建築や宅地の拡張などの計画があり、農振除外の手続きが必要な人は、4月14日頃から5月31日頃までにご相談ください。

今回の見直しで農振除外が認められた場合、その土地を農地以外に利用できるのは、早くても23年4月以降となります。申し出ができる土地は、その利用計画が具体的で、先に挙げた条件を満たしている必要があります。場合によっては農振除外ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ

本庁農政課、各総合支所農林担当課



狂犬病予防注射が始まります

犬から人などに感染する恐ろしい病気「狂犬病」。

感染を予防するため、飼い犬への狂犬病予防接種が法律で義務付けられています。

狂犬病予防集合注射を行いますので、必ず受けさせるようにしましょう。

本庁生活環境課、各総合支所生活環境担当課

●犬から人に感染する狂犬病

狂犬病は発症するとほぼ100%が死に至る恐ろしい病気です。犬だけでなく人や猫などのほ乳類に感染します。50年以上、国内での感染はありませんが、世界の国々では毎年約3万人が狂犬病によって亡くなっています。海外へ簡単に行けるようになった現在、いつ国内に狂犬病が侵入してもおかしくありません。感染を防ぐための予防が大切です。

●1年に1度予防注射を

犬の飼い主には、飼い犬の登録のほかに、4月から6月までの間に狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。市は、狂犬病予防注射集合注射を次の日程で

行います。注射はどの会場でも受けることができますので、ご都合に合わせて接種してください。

◇対象…ことしの3月2日以降、狂犬病予防注射を受けていない生後91日以上の子犬

◇注射料金…3,100円

※つり銭の無いようにご注意ください

◇案内はがき…集合注射の始まる2週間ほど前に、登録済みの犬の飼い主あてに案内はがきを送付します。裏面の問診票に記入の上、会場へお持ちください。

◇注意事項…○首輪が抜けやすいとしっかりと締めてください ○犬を制止できる人が連れてきてください ○フンは飼い主が責任を持って始末してください

【水沢区】

期日	時間	会場	担当獣医師
5月7日(金)	9:00~9:30	石田農事実行組合精米所駐車場	佐野耕平 (佐野いぬねこ病院)
	9:50~10:30	北下幅分館	
	10:50~11:20	満倉第2区集会所	
	13:00~13:15	佐野分館	
	13:35~13:55	八幡分館	
5月8日(土)	14:15~14:45	家畜保健衛生所	阿部泰朗 (吉小路動物病院) 大瀬悦子 (おおせ羽田動物病院)
	15:10~15:50	水沢公民館	
	9:00~9:30	市役所車庫	
	9:50~10:20	赤土田集会所	
	10:40~11:40	川端集会所	
5月9日(日)	13:10~14:20	福原分館	阿部泰朗 (吉小路動物病院)
	14:50~16:00	水沢体育館南側	
	9:30~10:30	常盤公民館	
	10:50~11:30	瀬台野分館	
5月12日(火)	13:00~14:00	旧東中体育館	北條八洲男 (鈴木動物病院) 大瀬悦子 (おおせ羽田動物病院)
	14:30~15:20	羽田公民館	
	9:30~10:10	真城が丘集会所	
	10:30~10:50	折居分館	
	11:10~11:40	高根分館	
5月14日(木)	13:00~13:40	姉体公民館	佐野耕平 (佐野いぬねこ病院)
	14:00~15:10	上姉体分館	
	9:15~9:40	北鶴ノ木分館	
	10:10~10:30	外浦消防屯所前	
	10:50~11:05	黒田助消防屯所前	
5月16日(土)	11:25~11:55	高清水分館	北條八洲男 (鈴木動物病院)
	13:30~14:00	鶴城集会所	
	14:30~15:00	二渡分館	
	15:30~15:40	正法寺分館	
5月16日(日)	9:30~11:30	乙ホール北側第3駐車場	北條八洲男 (鈴木動物病院)
	13:00~14:00	真城公民館	
	14:30~15:30	佐倉河公民館	

【江刺区】

期日	時間	会場	担当獣医師
4月17日(土)	9:30~10:10	広瀬地区センター	千葉敦 (千葉獣医科医院)
	10:40~11:40	玉里地区センター	
4月18日(日)	13:30~14:30	梁川地区センター	関根隆義 (えさし動物病院)
	9:30~10:30	愛宕地区センター	
4月21日(火)	11:00~12:00	J.A.田原営農センター倉庫前	千葉敦 (千葉獣医科医院)
	9:30~10:30	餅田倉庫	
	11:00~12:00	田谷営農センター	
4月22日(水)	13:30~14:00	田原地区センター	山田正義 (山田家畜診療所)
	14:30~15:00	旧J.A.大田出張所	
	9:40~10:30	上伊手倉庫	
	11:00~11:20	赤金トンネル	
4月24日(金)	13:30~14:00	木細工自治会館	関根隆義 (えさし動物病院)
	14:30~15:00	笹ノ部落館	
	9:00~10:00	藤里地区センター	
4月25日(土)	10:30~11:30	伊手地区センター	及川恒 (おいかわ動物病院)
	13:30~14:30	米里地区センター	
4月26日(日)	9:30~11:30	岩谷堂地区センター	山田正義 (山田家畜診療所)
	13:30~14:30	稲瀬地区センター	
	9:30~10:00	J.A.増沢倉庫	
4月27日(月)	10:30~11:30	次丸会館	及川恒 (おいかわ動物病院)
	13:30~14:00	丸謙建設倉庫(三照)	
	14:30~15:00	畠田倉庫	
	9:30~10:00	歌読倉庫	
4月27日(火)	10:30~11:20	角川原集落センター	及川恒 (おいかわ動物病院)
	13:30~14:00	東沢目会館	

●届け出は済んでいますか？

犬の登録や死亡などの届け出は、普段、市役所で受け付けていますが、集合注射会場でも届け出が可能です。まだ手続きをしていない人は、この機会に届け出を済ませてください。

◇新規登録…新しく犬を飼い始めたとき。犬の登録は、犬の生涯で1回だけです。1頭につき登録料が3,000円かかります

◇死亡届…飼っていた犬が亡くなったとき。鑑札と注射済票を添えてください

◇変更届…飼い主の氏名や住所に変更があったとき。登録済みの犬を譲られたとき

【前沢区】

期日	時間	会場	担当獣医師
4月22日(木)	9:00~9:30	赤生津分館	大石直樹 (おおいし動物病院)
	9:50~10:20	生母公民館	
	10:40~11:20	母体分館	
4月23日(金)	13:00~14:00	白山公民館	安田与二 (安田家畜医院)
	9:00~9:40	上野原分館	
	10:00~10:30	新城自治公民館	
4月25日(日)	10:50~11:20	目呂木分館	大石直樹 (おおいし動物病院)
	13:00~14:00	古城公民館	
	9:00~11:30	前沢総合支所北側車庫	

【胆沢区】

期日	時間	会場	担当獣医師
5月19日(土)	9:00~9:30	第9部落公民館	橋本勲 (はしもと動物病院)
	10:00~10:30	南都田第2区公民館	
	11:00~11:30	柴山公民館	
5月21日(日)	13:00~13:50	下笹森コミュニティセンター	橋本勲 (はしもと動物病院)
	9:00~9:30	西堀切振興会館	
	10:00~10:30	大畑平担い手センター	
5月23日(火)	11:00~11:20	鶴供養フラワー公園	安田与二 (安田家畜医院) 橋本勲 (はしもと動物病院)
	13:00~13:50	くらしの館	
	9:00~9:40	胆沢愛宕公民館	
5月25日(木)	10:00~10:50	若柳公民館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	11:10~12:00	南都田公民館	
	13:30~14:30	小山公民館	
5月25日(金)	9:00~9:15	東田ふれあいセンター	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	9:30~9:40	新中香取公民館	
	10:00~10:15	出店公民館	
	10:30~10:50	西風営農会館	
	11:10~11:50	胆沢野球場	



注射で安心だワッ

●かかりつけ動物病院のススメ

狂犬病予防注射は、普段通り慣れている動物病院でも受けることができます。動物病院での注射には、副作用が起きても対処しやすい、犬が落ち着いた状態で注射を打ってもらえるといったメリットがあります。ワクチンの有無や費用などは病院によって異なりますので、直接病院へお問い合わせください。

【衣川区】

期日	時間	会場	担当獣医師
5月26日(土)	9:30~9:45	河内のそみ館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	9:50~10:05	畦畑公民館	
	10:10~10:25	大原公民館	
	10:30~10:45	榎原公民館	
	10:50~11:00	宝塔谷地・渡辺氏宅付近	
5月27日(日)	11:05~11:20	嗜味みらい館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	11:35~11:45	滝の沢公民館	
	13:40~13:50	桑畑公民館	
	13:55~14:10	天田公民館	
	14:15~14:30	外の沢公民館	
5月27日(火)	14:35~14:45	大平公民館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	14:50~15:00	西窪バス停留所	
	9:30~9:45	馬懸バス停留所	
	9:50~10:05	懸田公民館	
	10:10~10:25	小安代公民館	
5月28日(水)	10:30~10:45	大森屯所(上大森橋)付近	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	10:50~11:00	菖蒲平丁字路付近	
	11:05~11:20	日向公民館	
	13:30~13:55	衣川セミナーハウス	
	14:00~14:15	石神担い手センター	
5月28日(木)	14:20~14:35	岩の上担い手センター	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	14:40~14:55	南股公民館	
	9:00~9:25	六道公民館	
	9:35~9:55	寺向公民館	
	10:00~10:20	川西公民館	
5月28日(金)	10:25~10:45	川東公民館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	10:50~11:10	池田公民館	
	11:15~11:35	瀬原農協倉庫	
	13:40~13:55	産直ころが	
	14:00~14:15	張巾公民館	
5月28日(土)	14:20~14:30	深沢公民館	岩清水忠男 (岩清水獣医科医院)
	14:35~14:45	長根・千葉畜産付近	
	14:50~15:05	旧衣川幼稚園	



写真左から高橋克彦審査委員長、大賞を受賞した目時東次郎さん、村上勇馬君、菅野尊君

■ 高橋克彦審査委員長のコメント ■

寄せられた作品を読んだが、漆を題材にした作品は夢の大きさと文章のバランスが良かった。無理に頼んで大賞を2作品にもらった。

今回入選した作品を比べると、大賞から佳作までほとんど差がない。夢の多様性を感じた。ただ、20代、30代の作品が少なかったのは残念。若者の日本やふるさとに対する思いを知りたかった。

子どもが書いた作品を読んで、忘れていた感謝の心が大事だということに気付かされた。こうした子どもたちが育っていけば楽しみ。受賞した皆さんおめでとう。

●大賞

- 一般部門（大賞次点） …… 『奥州の漆をもっと』 目時 東次郎さん（八幡平市）
- 〃 …… 『チェンゲの死』 チェンドム・アンドレアさん（ハンガリー）
- 高校生部門 …… 『地球人一家族』 石川 妙子さん（水沢商業高校3年）
- 中学生部門 …… 『夢を追い続ける』 村上 勇馬くん（水沢中学校1年）
- 小学生部門 …… 『みんなの幸せ』 菅野 尊 くん（水沢南小学校5年）

●佳作

- 奥州市医師会賞 …… 『大地を耕す』 千田 幸江さん（江刺区）
- J A岩手ふるさと賞 …… 『私の夢』 大澤 友加さん（東京都立白鷺高校2年）
- J A江刺賞 …… 『里山の再生を目指して』 池松 俊哉さん（富山県射水市）
- 水沢観光協会賞 …… 『「どうぞ」と「ありがとう」』 細川はるなさん（福岡市立福重小学校3年）
- 歴史公園えさし藤原の郷賞 …… 『分校の灯火よ、ふたたび』 矢崎木綿子さん（衣川区）
- クアパークひめかゆ賞 …… 『こだわりの街「サッコラー村」』 小松 華子さん（盛岡第四高校1年）
- サンホテル衣川荘賞 …… 『ぼくのゆめ』 土谷 広貴くん（胆沢愛宕小学校4年）

●高野長英没160年記念事業

夢物語大賞の発表

幕末の蘭学者、高野長英が日本のとるべき外交政策を著した「夢物語」。高野長英没160年を記念し、夢を題材にした作品を全国から募集したところ、海外16点を含む、1493の夢が寄せられました。審査の結果、受賞が決まった12人の皆さんをお知らせします。

市教育委員会事務局歴史遺産課
（江刺総合支所内線 441）



医療費受給者証をご利用の皆さんへ

医療費給付申請書の提出方法が変わります

制度の改正により、平成22年4月診療分から、医療費給付申請書の提出方法が変わります。総合病院で複数診療科を外来受診する場合、受診科ごとに1枚ずつ提出していましたが、同月内に複数診療科を受診した際にも外来分まとめて1枚の提出となりました（同月内で医科と歯科の両方を受診する場合には、給付申請書は2枚必要です）。それ以外の申請方法は従来どおりです。



■医療費給付申請書の提出について

- ▶ 県内の保険診療する医療機関を受診する際に利用してください。同じく調剤薬局で処方を受ける際にも利用できます。
- ▶ 診療月の最初の受診時に、健康保険証や医療費受給者証を提示するとともに「医療費給付申請書」を医療機関や調剤薬局に提出してください。
- ▶ 同月内に入院診療と外来診療が生じた場合には、医療費給付申請書は入院分と外来分の2枚提出してください。
- ▶ 同一の調剤薬局で複数の医療機関分の処方を受ける場合には、医療機関分の枚数を提出してください。

■医療費給付申請書を医療機関に提出できない場合

- 【医療費助成を受けることができるもの】
- 市役所で直接給付申請を行ってください。この手続きの際には、①医療費受給者証②健康保険証③保険診療が確認できる領収書④印鑑——が必要です。
- ▶ 県外の医療機関を受診した場合
- ▶ 診療月内に医療費給付申請書が提出できなかった場合
- ▶ 自立支援法や特定疾患、またその他の制度により、一部負担相当額から公費で医療費の負担軽減を受けている場合

- 【医療費助成を受けることができないもの】
- ▶ 保険外診療の場合（交通事故や労働災害による疾病を含む）
- ▶ 幼稚園や学校などでのケガにより、日本スポーツ振興センター法の適用を受ける場合（後日、同法で診療点数により支給を受けることになるため、申請対象外となります）

■問い合わせ 本庁健康増進課・各総合支所医療給付担当課

市の出来事から

水沢幼稚園が36年の歴史に幕

平成21年度末で閉園となる水沢西幼稚園（高橋美智子園長、園児8人）の閉園式は3月13日、園児や保護者ら約70人が出席して行われました。

同園は、昭和49年に石田幼稚園と同北下市分園が統合して誕生。これまでに564人の園児を送り出してきましたが、園児の減少によって22年度から佐倉河幼稚園に統合されることになりました。

高橋園長は「卒園生は生きる力を身に付け、どこへ行っても明るく強く生き抜いてくれると思う。皆さんに感謝したい」と涙を浮かべてあいさつをしました。

最後の卒園生によるお別れの言葉や、全員での園歌の合唱の後、高橋園長が菅原義子教育長に園旗を返納。地域と共に歩んできた、36年にわたる歴史に終止符を打ちました。



お別れの言葉を述べる最後の卒園生たち

東稲産業開発組合が解散

東稲産業開発組合（管理者…勝部修一関市長）が平成21年度末で解散することとなり、その



宣言書を手にする左から勝部一関市長、高橋平泉町長、小沢市長

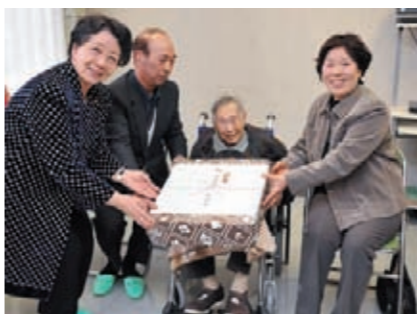
解散式が3月27日、平泉町内のホテルで行われました。

同組合は昭和39年、旧東山町（一関市）と平泉町、旧前沢町の3町で東稲産業開発道路組合として設立。道路整備、東稲組合の経営など観光開発事業を行い、合併後はそれぞれの新市が引き継ぎ構成団体となりました。

式では、出席した歴代関係者ら約50人が見守るなか、「友好と信頼の絆宣言」を行い、末永くそのきずなを深めていくことを確認しました。

江刺の小澤さんがめでたく百歳に

市は、3月10日に満百歳を迎えた小澤千代子さん（江刺区愛



家族と一緒に記念品を受け取る千代子さん

宕字八日市IIに記念品の増沢塗を贈り、長寿を祝いました。

小澤さんは江刺区田原で出生。20歳のとき、愛宕字樋渡の喜三郎さんと結婚し1男3女をもうけました。これまでに孫8人、ひ孫14人、やしやご1人に恵まれています。朝早くから夜遅くまで農作業をし、夜も夜なべをして家計を支えてきました。食事は腹八分でやめるなど、自分なりに健康に気を付けていたとのこと。編み物が好きで90歳くらいまで続けていました。

未来の農業の姿 アイデア募集 全国優秀賞に輝く



賞状を手に笑顔の大君とその作品(右)

農林水産省が主催する「第3回未来の農業の姿のアイデア募集」審査で、若柳小2年の高橋大君（8）の作品が優秀賞に選ばれました。全国から応募のあった1321作品の中から、最優秀賞1作品のほか、優秀賞に大君を含む6人の作品が選ばれました。この募集は、農業の将来ビジョンの検討のため、小中学生を対象に、想像力豊かで柔軟な発想で夢のあるアイデアをイラストとともに募集したものです。

優秀賞に輝いたアイデアは、「うしがいいにおいになるエサ」。時々、飼育している牛の世話を手伝う大君は「牛がいいにおいとみんながお世話できていい」と笑顔で話していました。

地域安全情報



子どもの安全を守るためにご協力を

春といえば、新入学の季節。ピカピカのランドセルに黄色い帽子が初々しい児童の姿に、ほほ笑ましく感じる時期です。環境が変わるこの時期だからこそ、身の回りに潜む危険を改めて見回してみましょ。

未然に犯罪を防ぐためにも、地域や家庭で点検・確認を徹底していただれ。

悪質化する「声掛け」事業

平成21年中、県警に寄せられた子どもに対する「声掛け」事業の情報は132件（前年比20

件は、通学路などでの見守り活動が大きな効果をもたらします。登下校時間帯の散歩などを通して、子どもの安全確保にご協力をお願いします。

不審者を見掛けたり、声掛け事業に遭遇したときは、すぐに警察に通報してください。

不審者情報をネットで確認

県警のホームページでは、県内で発生した声掛け事業に関する情報を確認することができます。事業の発生時期や場所、情報などを知ることができます。安全対策の第一歩としてアクセスして確認してください。

↓ パンクから (http://www.w.pref.iwate.jp/hp0802/) ↓ 携帯電話からは (http://www.2.wagamachi-guide.com/iwat_e/apps/index.asp)

問い合わせ：市防犯協会（本庁生活環境課内 内線212）

新しい市教育委員が就任 委員長・教育長らが決まる



【委員長】 千葉啓一さん(70) = 衣川区瀬原 =	【委員長職務代理者】 家子洋子さん(51) = 江刺区大通り =	【教育長】 佐藤孝守さん(59) = 前沢区駅東一丁目 =	【委員】 山下明さん(37) = 水沢区大鐘町三丁目 =
----------------------------------	--	-------------------------------------	------------------------------------

市教育委員会の石川岩夫委員長と菅原義子教育長が3月30日で退任し、新たに佐藤孝守さんと山下明さんが委員に選任されました。佐藤さんの任期は平成26年3月31日まで、山下さんの任期は同年3月30日までです。

また教育委員会の選挙により委員長と委員長職務代理者を選出。委員長には千葉啓一氏、委員長職務代理者には家子洋子氏が就任し、佐藤孝守氏を教育長とする人事が承認されました。

お元氣 レシピ

簡単お弁当メニュー⑬
肉じゃがが
サモサ



材料（4人分）
A=ジャガイモ…4個、タマネギ…1個、しらたき…40g、ニンジン…1/2本、豚肉薄切り…160g、だし汁600cc、酒…大さじ6、砂糖・しょうゆ…各大さじ4
絹さや……………8枚
プロセスチーズ……………40g
ギョーザの皮……………12枚
カレー粉……………少々
ブロッコリー……………40g

作り方

- 肉じゃがを作る（材料Aをなべで煮る）。そのじゃがいもをフォークで荒くつぶし、その他の具は荒く包丁で刻む。絹さやは湯がいて同じように荒く刻む
 - ①にカレー粉・サイコロ状に切ったプロセスチーズを混ぜ、ギョーザの皮で包む。これを油でカラッと揚げて、出来上がり
- ※サモサ…インド料理の一つ。小麦粉を練り薄く伸ばした皮で、いためたひき肉や野菜を三角錐状に包み油で揚げたもの

わたしたちが作りました



江刺区食生活改善推進員協議会の皆さん
中身は、さつまいも・ミートソースなどなど何でもOKです。色々な味が楽しめますよ。

まえさわ



作品が収められた盾を手にする春香さんとシール(右)

前沢区のイメージキャラクターとなる作品を募集したキャラクターシールコンテストの表彰式が3月9日、前沢観光協会総会席上で行われました。

同コンテストは前沢産を分かりやすく表現する親しみの持てるシールを作成し、区内販売店の商品に添付することで、全国にピーアールすることを目的に前沢観光協会が主催。最優秀賞に輝いた、前沢小6年菊地春香さん(12)は、「前沢のシンボルの桜と前沢牛をデザインし、前沢のみんながハッピーになれるように、ひづめがハートにもピースマークにも見えるように工夫した」と受賞の喜びを話していました。

前沢産をかわいらしくPR
前沢キャラクターシールコンテスト

まちの話題



たくさん思い出ありがとう

県立胆沢高校閉校記念式典

県立胆沢高校(荻原眞校長)の卒業式と閉校記念式典が6日、胆沢文化創造センターで行われました。

少子化に伴う高校再編により21年度で閉校した胆沢高校。開校から34年、創立61年の間に卒業した生徒の数は3,714人で、最盛期には3学年で400人以上が在籍したものの、閉校時は3年生17人のみとなりました。記念式典には卒業生や教職員、OBなど約200人が出席。歴代の校長やPTA会長らに感謝状が贈呈された後、会場にいる全員で校歌を合唱しました。その後、在原校長と生徒会長の佐藤冠太郎君から、県教育委員会の藤波洋香委員に校旗が返納されました。

地域に根ざした教育を目指し、環境保全や民俗芸能伝承などの活動に力を入れて活動してきた同校。生徒らが植林したブナの木は、これからもずっと胆沢の地を潤していくことでしょう。



校旗をたたむ在原眞校長と佐藤冠太郎生徒会長

みずさわ

感謝を込めて発車オーライ

水沢江刺駅が開業25周年

開業から25年目を迎えるJR水沢江刺駅(高橋和広駅長)は3月14日、同駅構内で記念イベントを行いました。ハンドベルの演奏や1日駅長による出発式で、4半世紀の節目を祝いました。



発車合図を行う1日駅長の鈴木さん

1日駅長を務めたのは、同駅が誕生した年に生まれた鈴木恵美さん(24)＝江刺区稲瀬＝。「修学旅行などでお世話になった」という同駅に感謝の気持ちを込めて、和菓子のプレゼントや新幹線の発車合図を行いました。同駅は、熱心な誘致活動が実って誕生した全国初の請願駅。昭和60年の開業以来、地域の主要な玄関口としてたくさんの人に利用されています。

まつりに笑顔の花を添える

江刺甚句むすめに委嘱状交付

委嘱を受けたことしの甚句むすめ



第37回江刺甚句まつりに花を添える、江刺甚句むすめの委嘱状交付式が3月16日、江刺総合支所多目的ホールで行われました。ことしの甚句むすめとして委嘱されたのは、昨年の25歳年祝連「紫粋伝」から推薦された菊池仁美さん(24)＝江刺区梁川出身＝、佐藤弥生さん(24)＝同広瀬出身＝、千田法枝さん(24)＝同藤里出身＝の3人。委嘱状を手渡した平京子江刺区長は「最高の笑顔で祭りを盛り上げて」とあいさつし、祭りでの輝きを期待していました。3人は「多くの方に甚句まつりを知っていただき、去年以上に祭りを盛り上げたい」とまつりへの抱負を話していました。

いさわ

岩手っ子集結! 夢の初公演

4広域圏の子ども合同ミュージカル

息合った県南の子もたち



県内4広域振興圏の子どもらによる夢のミュージカル「～地球発アピル星行き～僕たちの夢の船」が3月21日、文化創造センターで公演されました。

これは劇団ゆう(滝沢村)と、県北、県央、県南、沿岸の小中高生が、全5幕の1幕ずつを担当し、各地に集まって上演する新しい形のミュージカルで、奥州は3公演目。県南の子どもたち29人は、第3幕「ペルーのマチュピチュ」の舞台を担当し、古里のアピル星を救うため地球を訪れた王女とともに、秘宝を探すインカの子もたちを熱演しました。最終幕は出演者全員で演技し観客は惜しみない拍手を送っていました。

見所を現代風の手ぬぐいに

奥州・平泉歴史手ぬぐいが完成

衣川区の有志グループ「ふるさとサポート隊・森の巣」(矢崎静香代表、隊員7人)が地元の文化財をモチーフにした「こだわり手ぬぐい」を完成させ、区内小中学校などに配布しました。

地域おこしを兼ねて、外部の人に衣川・平泉の文化を広く知ってもらおうと制作に取り組んだもので、今回完成したのは、奥州・平泉歴史手ぬぐい「一首坂」シリーズと銘打った全8種類。一首坂、北館桜、12世紀の下駄、長者ケ原廃寺跡、接待館遺跡という平泉文化遺産関連遺跡などをデザインしました。計400枚(各50枚)作製し、残部は希望者に有料で頒布します。

頒布は衣川地区振興会(023426)



飛び子 48 芸術家



三宅 佑弥 くん
(佐倉河小学校4年)

ことしは、苦手な漢字の書き取りと縄跳びを頑張る。

絵本「モチモチの木」で、モチモチの木が光っている場面です。夜の暗さは青色で工夫し、木が光る様子をたくさん色で表しました。幹は迫力が出るように曲げて描きました。

好きな授業は体育で、跳び箱が好きです。休み時間のサッカーや、お姉ちゃんと家でバスケットボールをするのも楽しいです。テレビゲームでもオリンピック種目にチャレンジしていて、将来はゲームクリエイターになりたいです。



人 輝く 48

■ 趣味 バイクとサーフィン。バイクは自分で整備やペイントもしています。
 ■ 自分の性格は「落ち込みやすい性格です。夢は「趣味が続けられて、平凡でも楽しい生活ができれば」と思っています。
 ■ 市に望むこと「後輩たちも厄年の貴重な体験ができるよう、市の継続的なバックアップを期待します。」

■ 仕事は「一家業の農機具販売・修理を手伝っています。」
 ■ 活動は「「桜」には見る人を魅了する力を、「牙」には新しいことへ挑戦する力の意味を込めて、会の名前をつけました。厄年の活動は、各世代の人たちとの交流の中で学ぶことが多い貴重な体験ですね。5月3日・4日の甚句まつりでは、ロックをベースにやさしいを入れた演舞曲「桜咲舞」をご披露します。感謝の気持ちをお出でください。」



菊地 良太 さん(23)
=江刺区六日町=

クラブ紹介 48

江刺東中学校吹奏楽部



「自分たちが感動する部活をつくろう」を目標に練習に取り組む

わたしたち吹奏楽部は、3年生6人、2年生6人の計12人という人数が少ない部です。部活動内ではあまり上下関係がなく、3年生も2年生も楽しく活動をしています。

今は、入学式で演奏する曲の練習をしています。新入生に「この部に入りたい」と思ってもらえるように一人一人頑張りたいと思います。また、今まで指導して下さった顧問の先生方をはじめ、父母の皆さん、これからも部員全員で頑張る練習をこなしていきますので、応援よろしくお願ひします。(文は千葉利紗部長)

わが家の アイドル 48



今原 穂乃華 ちゃん(2歳9カ月)
=江刺区愛宕字宿(健二さん・郁恵さんの次女)=



日下 星那 ちゃん(9カ月)
=胆沢区小山字二枚橋(潤さん・裕子さんの次男)=



齋藤 環 ちゃん(1歳9カ月)
=江刺区豊田町三丁目(武敏さん・いっこさんの長女)=

「わが家のアイドル」では、3歳までのお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、続き柄、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、本庁政策企画課広報係(あて先は最終ページ参照)へ。応募多数の場合は掲載をお待ちいただくことがあります。

KATEYO GROUP since 1980

“スーパー家庭教師 × 生徒 = 合格と多くの笑顔”

平成21年10月現在
「スーパー家庭教師」の登録者 **全国1,360名**

なぜ、マンツーマン指導なのか...?

- メリット① 個人の目標に沿ったプラン設定が可能
- メリット② 理解ができるまで待つことができる
- メリット③ 戻りの勉強をすることができる
- メリット④ 家庭学習の管理まで対応します
- メリット⑤ 精神的なサポートをすることが可能

小学校受験から大学受験まで 先行予約受付中!

岩手県家庭教師協会

お問い合わせは 二巻ビル オールナンバークラウド
0120-00-1111

スーパー家庭教師 検索

一関事務局 一関市東地主町70 明日香ビル ☎0191-23-2244 (代)
北上事務局 北上市大通2-2 佐藤ビル ☎0197-65-4488 (代)

パソコンに関するトラブルなら 当店にお任せください!

■パソコンの販売・修理 ■パソコンの出張サポート
 ■パソコン指導(個人レッスン)
 ●初回: ¥4,200(1時間) ●2回目以降: ¥2,100(1時間)

TEL 0197-22-5501 URL http://www.oushonet.com

【営業時間】平日10:00~20:00/日曜・祝日10:00~18:00
 【定休日】第2・4日曜日 【住所】奥州市水沢区高屋敷148-2(パルユー隣り)

Factory

397 ジョイス様
296 サンデー様
パルユー水沢店様
ユアテック様
松田書店様
水沢南小学校
岩手銀行日高支店

農林水産業6次産業化チャレンジ支援事業

県では、新たに加工事業や流通販売事業、サービス事業などを展開する『農林水産業の6次産業化*』を支援します。申請手続きなどについては、お問い合わせください。*6次産業化とは、農業本来の第1次産業だけでなく、第2次・第3次産業を展開すること。数字を掛けた造語

■対象となる事業

- ①生産者が、新たに加工や流通・販売を行う事業
- ②生産者が企業などと連携し、新たに加工や流通・販売を行う事業

■委託費上限額

1,000万円以下(原則)

■事業経費の内容

- ①人件費(失業者の雇用)
- ②物件費(市場調査、商品開発、技術開発、サービス開発、販路開拓、販売促進、研修、事業化などの経費)

■応募要件

- ①県内に事務所、事業所を有している事業者が行う事業
- ②決算書があり、委託期間内に収支決算が明らかにできる
- ③失業者を1人以上新規に雇用し、全体事業費の2分の1以上が人件費であること

■募集期限

4月30日 日

■問い合わせ

県庁流通課 (☎019-629-5733)

■日時 4月17日(日)午前6時〜7時半 江刺区のみ午前8時〜(小雨決行) ■集合場所 ①水沢区 水沢区佐倉河字笹町(水沢工業団地の東側)、小谷木橋左岸(羽田地区河川敷)、藤橋右岸(水辺プラザ付近) ②江刺区 水辺の楽校(愛宕地区) ③前沢区 箱石橋右岸(白鳥館遺跡付近) ■問い合わせ 本庁政策企画課企画推進係(内線417)

山火事に注意しましょう
乾燥しやすい気象条件のため、林野火災・原野火災が起きやすい時期を迎えています。野焼きによる火災を防ぐため、次のことに十分注意しましょう。
■注意すること ①▽始める前に、最寄りの消防署や分署へ連絡する。▽強風時や乾燥時にはたき火・火入れをしない(風が強くなったら中止する) ②▽周囲に

燃えやすいものがある場所では、火をしない(衣服にも注意) ③▽少しずつ燃やし、終わるまでその場を離れない ④▽消火用の水バケツや消火器を準備しておく ⑤▽万が一延焼した場合は、すぐに避難する
■問い合わせ 奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部(☎247211)

胆江広域交流センター臨時休館

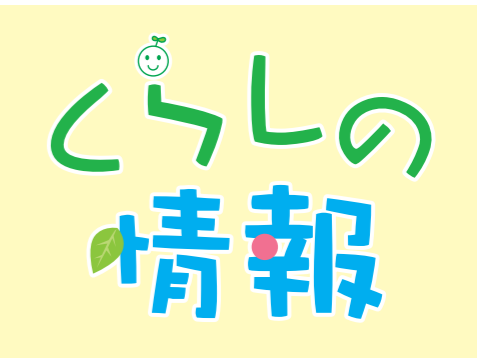
施設の定期清掃と設備点検のため4月20日(日)は休館します。
■問い合わせ 胆江地区広域交流センター(☎246644)

青い鳥郵便はがき(無償配布)

障がい者を対象に、郵便はがきを無償で配布します。
■配布枚数 1人20枚まで ■対象 ①重度の身体障がい者(1・2級)、重度の知的障がい者(療育手帳にAか1・2度と表記されている人) ②申込期限 5月31日(日) ■配布開始日 4月20日(日) ■申込先 郵便局、郵便事業(株)支店窓口 ■問い合わせ 郵便事業(株)水沢支店(☎2316)

本音で語ろう県議会

県議会では、県民の皆さんと意見交換を行う「本音で語ろう



おしらせ



市は、市のホームページに子育て情報専用ページを開設しました。「おうしゅう子育てガイド」や子育て情報カレンダー、各施設、医療機関の地図なども掲載しています。電子メールによる子育て相談も行っていますので、ぜひご利用ください。

■ホームページアドレス ①http://www.city.oshu.iwate.jp/ ②http://www.city.oshu.iwate.jp/html/kosodate/ ■問い合わせ 人口対策室(内線462)

市税はコンビニでも納付できます

市税は、金融機関や市役所窓口で支払うことができますが、固定資産税、軽自動車税、市県民税、国民健康保険税は、コンビニエンスストアでも納付できます。納付書には、バーコードが印刷されており、納付手数料は市が負担しています。休日や夜間など、いつでも納付できるコンビニ納付をご利用ください。
【納付できるコンビニエンスストア】 サークルK、サンクス、セブ

■奥州市役所(本庁) ☎24 2111 (〒023-8501 岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地)
●水沢総合支所 ☎24 2111
●江刺総合支所 ☎35 2111
●前沢総合支所 ☎56 2111
●胆沢総合支所 ☎46 2111
●衣川総合支所 ☎52 3111
※市教育委員会事務局各支所は各総合支所までおかけください

新着情報は奥州市のホームページで!!
<http://www.city.oshu.iwate.jp/>

●「おうしゅう伝言板」(市政ラジオ番組)
◇放送局 奥州エフエム放送(77.8MHz)
◇放送時間 毎週日~日 午前7時54分、午後0時15分、午後5時54分の1日3回各5分間
※災害が発生した場合は、放送時間にかかわらず、随時放送を行います

ンイレブン、ファミリーマート、ヤマザキデイリーストア、ローソン、エーエム・ピーエム、ココストア、コミュニティ・ストア、スリーエフ、セブオン、ポプラグループ、ミニストップ ※次の場合はコンビニ納付ができませんので、ご注意ください。 ①一枚の納付書の税額が30万円を超える場合 ②納期限が過ぎたもの ③年度途中で税額が変更された場合(バーコードがない納付書) ④納付書を再交付した場合
■問い合わせ 本庁収納課収納係(内線331、332)

北上川流域一斉清掃活動

身近な北上川の清掃に汗を流してみませんか。

県議会」を開催します。県議会議員が出席して、県議会に対する意見や提言を伺います。どなたでも参加でき、事前の申し込みは不要です。
■日時 4月26日(日)午後6時半〜8時半 ■場所 北上地区合同庁舎2階大会議室(北上市芳町2-18) ■問い合わせ 県議会事務局調査課(019-629-1602)

募集

県地域安全運動ポスター・標語

■募集課題 ①住宅を対象とした侵入犯罪防止 ②子どもと女性の犯罪被害防止 ③「オレオレ詐欺」などの振り込め詐欺防止 ④暴力団追放 ⑤少年非行防止 ※⑤は標語のみ ■応募要領 ①「ポスター」B3判またはA2判相当サイズの横書きの未発表作品で、スローガンなどの文字は入れないこと ※応募用紙の様式があるので、問い合わせ先に確認すること ②「標語」未発表のもので、各課題1人3点以内。作品に住所、氏名、年齢、職業または学校名、学年を記入 ■申込期限 5月6日(日) ■問い合わせ 申込先 水沢警察署生活安全課(☎20110)、江刺総合支所生活環境課(内線262)

独身男女の「出会い」の場作りを行う団体などを募集します
市は少子・人口対策の1つとして、若者の結婚支援を目的とした、独身男女の「出会い」の機会を創出する事業を行う団体に、補助金を交付します。
▽対象 市内に住むか勤務している人を含んで組織されている市内の民間団体など
▽対象事業 次の①~④のすべてに該当する事業 ①独身の男女が出会うための交流会などを企画・実施する ②参加者が市内に住むか勤務する人おおよそ30人以上で構成される ③交流会の開催後も情報提供や個別相談など継続的な参加者支援が見込まれる ④営利目的でない
▽補助額 ①事業に必要な経費から会費などの収入額を控除した額。限度額20万円
▽申し込み方法 ①少子・人口対策室で配布する申請書類(市ホームページにも掲載)に必要事項を記入し提出する
▽申込期限 6月30日(日)
▽問い合わせ 申込先 本庁まちづくり推進課少子・人口対策室(内線462)

(株)JA胆江地区葬祭センター
「まごころでご奉仕」がモットーです。
通夜会館 **ごくよう**
奥州市水沢区東大通り1丁目8-17
フリーダイヤル 0120-24-5940 FAX 0197-24-3941
http://www.gokuyo.jp/

まるで桜餅!!
好評発売中 **桜抹茶まんじゅう** 小福亭
【10個入】185円 【20個入】360円
【30個入】520円 【50個入】850円
営業時間/9:30~18:00
☎0197-22-6720
奥州市水沢区高屋敷15-2

新築モリフォームもおまかせ下さい!!
リフォームをお考えの方必見!最新の住宅設備機器を多数展示!アエルで見えて納得のプライズ!
リベストの快適エコ住宅!
リベスト 0197-35-7135
奥州ハウジングプラザ アエル Tel.0197-31-2581
本社/奥州市江刺区愛宕字楨本243 FAX.35-6310 http://www.live-best.co.jp

地域協議会委員の募集

市民が主役の地域づくりにあなたの声を

市は、平成18年5月から自治区ごとに地域協議会を設置し、住民主体のまちづくりを進めています。今回、地域協議会委員の任期満了に伴い、次のとおり委員を募集します。

- 募集人員=自治区ごとに3人以内
- 応募資格=市内在住の満20歳以上(22年4月1日現在)の人で、地域づくりや地域振興に関心・意欲のある人
※在住する自治区にのみ応募可
- 報酬額=協議会1回につき3,000円(旅費は別途支給)
- 募集期間=4月9日(金)～30日(金)
- 応募方法=水沢総合支所事務局、各総合支所総務企画課にある申込書に「奥州市における地域づくりについて」の作文(400字程度)を添えて、郵送するか直接提出してください
- 選考方法=自治区ごとに書類選考
- 任期=22年5月26日(日)から2年間
- 問い合わせ・申込先=水沢総合支所事務局、各総合支所総務企画課

Q 地域協議会の役割って何?

A 各区にかかわる諸計画や地域づくり事業などを審議して市長に答申します。また、地域の課題などを協議して市長に提言します

Q どんな組織なの?

A 自治区ごとに、公共的団体から推薦された人、識見を有する人、一般公募で選ばれた人、20人以内の委員で構成。任期は2年です

【お花見カフェ】
桜を眺めながらおいしいコーヒーで語らいませんか。
■日時 4月18日(日)午前10時～午後3時
【サイエンス・カフェ page.11】

【ボランティア英会話教室】
コース・日時 ①【初級】 5

月21日～9月17日(第2週を除く毎週金、全14回) ②【中級】6月15日～9月14日(毎週金、全14回) ■時間 午前10時15分～11時45分 ■受講料 4,500円(テキスト代含む)
【文章教室】 ■日時 5月15日～9月4日(毎月第1・3日、全8回) 午前10時15分～午後0時15分 ■受講料 3,000円
※両事業共通 ■場所 奥州市生涯学習センター(北上市大通り1丁目3-1) ■参加料 無料
■その他 託児あり(事前に予約が必要) ■問い合わせ・申込先 ちいさなお星さまの会事務局 (☎019-694-2278、☎019-694-2279)

ちいさなお星さまの会

流産や死産、新生児死亡を経験した家族が集う会です。一緒に気持ちを語り合いませんか。お話しを聞くだけでも参加できます。電話のほか、ファクスで申し込みを受け付けています。
■日時 5月9日(日)午前10時半～午後0時半 ■場所 北上市生涯学習センター(北上市大通り1丁目3-1) ■参加料 無料
■その他 託児あり(事前に予約が必要) ■問い合わせ・申込先 ちいさなお星さまの会事務局 (☎019-694-2278、☎019-694-2279)

ボイラー実技講習(22年度上期)

2級ボイラー技士免許試験の受験資格が得られる講習会です。
■開催日時 ①4月24日(日)～26日(月) ②5月29日(日)～31日(月) ③6月26日(日)～28日(月) ※それぞれ午前9時～午後5時(連続3日間)
■会場 岩手教育会館(盛岡市大通1丁目1-16) ■受講料 1万6,800円(テキスト代2,000円別途) ■定員 各60人(先着順) ■申込期限 ①4月19日(日) ②5月24日(日) ③6月21日(日)
■問い合わせ・申込先 本ボイラー協会岩手支部 (☎019-624-1513、☎019-624-1539)

※広告の問い合わせは、(株)東広社(☎019-764-1523)

【国の教育ローン】は、学校への入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度です。いつでも申し込み可能です。詳しくはお問い合わせください。
■融資限度額 学生・生徒1人につき300万円以内 ■金利 年2.65%(固定金利) ■元金据置き期間 在学期間内 ■返済期間 15年以内(母子家庭・交通遺児家庭は18年以内) ■対象 Ⅱ入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金、家賃など ■問い合わせ・申込先 Ⅱ日本政策金融公庫一関支店 (☎019-4157)

【県生涯学習審議会委員】
県では、生涯学習施策を推進

する生涯学習審議会委員(社会教育委員)を募集します。詳しくはお問い合わせください。
■募集人数 Ⅰ1人 ■職務 社会教育に関する計画づくりや、教育委員会の諮問に応じて意見を述べるなど ■任期 Ⅱ委嘱の日から2年間 ■募集期間 Ⅱ4月30日(日) ■問い合わせ・申込先 Ⅱ県教育委員会事務局生涯学習文化課 (☎019-629-6176)

第22回シルバー作品展

「岩手県長寿社会健康と福祉のまつり」で行われる作品展の作品を募集します。募集案内は、市役所と各総合支所高齢者福祉担当窓口にあります。
■募集部門 Ⅱ日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真 ■申し込み期限 Ⅱ5月14日(日) ■作品搬入日時 Ⅱ6月17日(日) 午前10時～正午

金婚を祝う会(水沢区・江刺区)
金婚を迎える夫婦や、すでに金婚を迎え過去にこの事業に参加したことがない夫婦は、申込先か、民生児童委員、地区センター、公民館にある申し込み用紙で申し込んでください。
【水沢区】 ■開催日 Ⅱ6月1日(日) ■場所 Ⅱプラザイン水沢 ■対象 Ⅱ水沢区在住で昭和35年1月1日から36年3月31日の間に結婚した夫婦 ■申込期限 Ⅱ4月23日(日) ■問い合わせ・申込先 Ⅱ市社会福祉協議会水沢支所 (☎6025)
【江刺区】 ■開催日 Ⅱ5月28日(日) ■場所 Ⅱホテルニュー江刺新館 イース ■対象 Ⅱ江刺区在住で昭和35年4月1日から36年3月31日の間に結婚した夫婦 ■申込期限 Ⅱ4月30日(日) ■問い合わせ・申込先 Ⅱ市社会福祉協議会江刺支所 (☎8081)

勤労青少年ホーム前期講座

心躍る春です。講座に参加して気分をリフレッシュしませんか。

講座・講師	期間	受講料
◇英会話 (ビル・ルイスさん)	5/17～6/28(月・全7回)	1,000円
◇ヨガ (小原佐江子さん)	5/17～6/28(月・全7回)	1,000円
◇YOSAKOI (水沢絆舞連)	5/10～5/31(月・全4回)	1,000円
◇ゴルフ (パールゴルフガーデン講師)	5/18～6/29(日・全7回)	5,000円
◇フラダンス (黒澤知代さん)	5/19～6/23(日・全6回)	1,000円
◇硬式テニス (後藤洋一さん 古山勝則さん)	5/19～7/7(日・全7回)	1,000円
◇陶芸 (朝日田恭博さん)	5/20～7/1(日・全6回)	4,000円
◇エイサー (みちのく祭り太鼓)	5/21～7/2(日・全7回)	1,000円
◇和服着付 (及川マツエさん)	5/21～7/2(日・全7回)	1,000円

- ▷時間=午後7時～9時
- ▷場所=水沢勤労青少年ホーム(ヨガとフラダンスは後藤伯記念公民館、ゴルフはパールゴルフガーデン、テニスは水沢公園、エイサーは水沢公民館)
- ▷対象者=市内在住か市内に勤務する35歳未満の人
- ▷受付時間=平日の午後1時～9時
- ▷申込期限=講座開始5日前
- ▷その他=受講料のほかに自治会費年1,000円別途必要

講座・講師	期間	受講料
◇英会話 (コリン・チャールズさん)	5/10～7/13(日・全8回)	2,000円
◇ギター (高橋学さん)	5/11～7/6(隔週火・全5回)	1,000円
◇着付け (高橋礼子さん)	5/11～7/13(日・全10回)	1,000円
◇ヨガ (佐藤悦子さん)	5/12～7/14(日・全10回)	1,000円

- ▷時間=午後7時～9時
- ▷場所=江刺勤労青少年ホーム
- ▷対象者=市内在住か市内に勤務する35歳未満の人
- ▷受付時間=日曜を除く午後1時～9時
- ▷申込期限=5月8日(日)
- ▷その他=受講料のほかに自治会費年500円別途必要

成人式 新作レンタル振袖 ご予約会 開催中

ブライダルサロン 七福人 ☎0120-188-500

〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字慶徳44-1 TEL0197-23-8555 info@bs-shichifukujin.com http://www.bs-shichifukujin.com

4月の PLAZA INN WEDDING 2010 ウエディングの日

4月18日(日) 10:00～18:00 入場無料

5月のウエディングの日は 5/1～9日 9日間連続開催!

やさしさに逢えるひととき プラザイン水沢 PLAZA INN MIZUSAWA

0197-51-1655

〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字後田29 Tel.0197-25-8811・Fax.0197-25-8819

ぶらり

奥州散歩道

菊の滝

(衣川区天田地内)

Vol. 50



① 4月下旬には桜も満開になります
② 向かって左の岸壁に、2体の磨崖仏
③ 馬頭観世首の石碑があるのが、馬産地の衣川らしい

源 義経が歌を残したとされる菊の滝は、国道4号から県道37号に入って西へ約11キロほど進んだ左側にあり、道路右側の大きな看板が目印となっています。地名から天田滝とも呼ばれる菊の滝は、西岸に菊の花が咲き乱れる風景の見事さから名付けられたそうです。上流部の浸食と下流部への土砂の堆積

によって、現在にはあまり落差がありませんが、平泉全盛のころは、高さ11メートル、幅8メートルの見事な滝だったようです。滝に向かって左側の岸壁には、弘法大師(右)と不動明王(左)の磨崖仏があり、その記名から文久3年(1863年)ごろの彫刻とされています。衣川区は、平泉に接していることもあり、一首坂などのように歴史的逸話が残る地が多くありますが、菊の滝も例外ではありません。文治4年(1188



年)ごろに源義経と北の方が度々遊覧したと伝えられ、2人の詠んだ歌が残されています。『山川の浪の花ともみゆるかな 千々に乱れて匂う白菊(判官)』
『しら浪の音にも聞きし菊川の 菊は世に似ぬ色香なりけり (北の方)』
現在は春の桜と秋の紅葉が美しく、水音が訪れる人の心を癒やしてくれる菊の滝。咲き乱れる菊の群生や、壮大な水しぶきを見ることはできませんが、時の流れや人の儂さなど、歴史の妙味を感じさせてくれます。道路沿いにあり、看板脇には駐車スペースもありますので、ドライブで立ち寄ることをお勧めします。これからの季節、桜を楽しむには、四月中旬ごろからお出かけください。
◆問い合わせ先 衣川総合支所農林商工観光課(内線217)

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

モデルハウス 公開中!

お気軽にご来場下さい

あさ10時～夕方5時まで (火曜と水曜はお休みします)

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号 0120-516-812

http://www.takasou.net/

●オール電化 ●次世代省エネ基準クリア

※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※おまじなは、奥州市のホームページでもご覧いただけます。本紙1部の印刷費用は約36円です。

おまじな 4 2010
発行日 / 4月8日(木) 発行 / 奥州市 / 〒023-0850-1 若手原奥州市水沢区大手町1-1 / ☎0197-242111 編集 / 総合政策部政策企画課 印刷 / あべ印刷株式会社